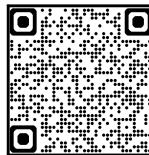


鳥海の子

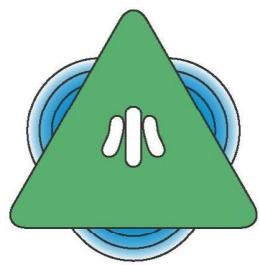
HP用
コード

～明るく・かしこく・たくましく～

令和7年度 学校報 No.36 文責 校長 吉田 **

コミュニティ・スクールだより

由利本荘市立鳥海小学校 令和7年12月5日



学校報No33で紹介した“家族のきずな”エッセイ集が届きました

市長賞の6年****さん、入選の5年****さん。二人の受賞作品が掲載されたエッセイ集が届きました。改めて、二人が書いた感性あふれる素晴らしい内容を紹介いたしますので、ぜひお読みいただけたらと思います。そして、二人の受賞をみんなで称えたいと思います。



「お母さんの背中を見て」

6年 *****

私のお母さんは、介護の仕事をしています。今の私と同じ小学校6年生のころ、お母さんの大ばあちゃんおじいちゃん、おばあちゃんと親せきの8人家族だったそうです。大ばあちゃんおじいちゃんは亡くなる前、自分のことをするのが難しかったため、お母さんは、代わりに頭や背中を洗い流してあげたそうです。お母さんは常に身近にお年寄りがいて、小さいころから関わることが普通のことでした。もっとお年寄りの方の役に立ちたいという思いから、介護の道を選んだそうです。

私のおじいちゃん、おばあちゃんは介護施設にいます。会いに行くと、とても喜んでくれます。お母さんは「何よりも家族が会いに来てくれることが、施設に入っている方の喜びにつながるんだよ。」と教えてくれました。お母さんのお年寄りの方に対する思いやりの姿を見て、心がじんわり温かくなりました。

私は、お母さんの背中を見て、人の気持ちを思いやり、役に立つ人間になりたいです。

「家族の畑仕事」

5年 *****

「ごはんもったいないからこすなよ。」これは、ぼくのじじと、お父さんが言った言葉です。ぼくのじじは、農業をしています。お父さんも仕事の休みなどに畑仕事を手伝っています。だからこそ、お米づくりの大変さが分かるから、言っているんだと思います。ぼくも、夏休みに畑仕事を手伝ったことがあります。それはそれは大変でした。暑い中一日中畑仕事をやるのはとてもつかれだし、大変なのに、毎日やっているじじはすごいなと思いました。

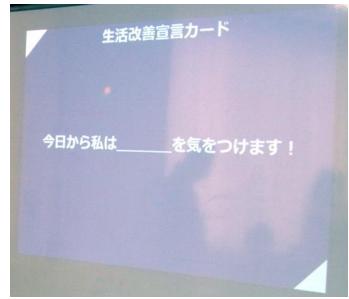
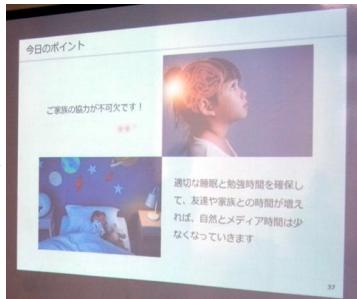
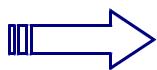
じじだけじゃなく、家族みんなが畑仕事を休みの日にしています。お米だけじゃなく、さつまいもやじゃがいも、キュウリやネギなども植えています。とった野菜は分けてくれたり、料理を作つて食べさせてくれます。新せんなん野菜を使っていてとてもおいしいです。

中でもさつまいもを使った料理は大好物です。じじが農業をしていなければ、ここまで自然にふれあえなかつたかもしれません。



の様子です
移動保健教室

「移動保健教室」開催 講師：眞坂**先生（学校医）



【メディアを上手に利用するには、家族の協力と自身の強い意志が必要不可欠】

保護者の皆様に「メディアコントロールチャレンジ」にご協力いただきました。お子さんはしっかりと自分で決めた目標に従い、取り組んでいたでしょうか。高学年を対象としたこの教室では眞坂先生から、メディアを長時間（必要以上に）使用すると、勉強時間が削られてしまい学力の低下を招いてしまうことや、スマホ依存やスマホ首といった心身に悪影響を及ぼしてしまうことを具体例を挙げながら教えていただきました。チャレンジ期間が終わっても、きまりや意識は継続して取り組むようにし冬休みを迎えるものです。引き続き、ご理解とご協力のほどよろしくお願ひいたします。

講話を聴いて5・6年生が学んだこと、感じたことなどを、3名ずつ紹介します。

☆僕は、これからメディアの時間以外に家族との時間をつくることをがんばります。理由は、いつもメディアが多く、ご飯の時しかしゃべらないからです。楽しい時間を持つて、メディアの時間を減らしていくことをがんばります。

☆私は、メディアの時間が前の利用時間よりも延びてしまったので、メディアを利用している時は、少しでも休憩時間を増やしたいです。また、体だけではなく、心にも大きな影響があるので気を付けて生活したいです。

☆私は、ゲームをして視力がどんどん落ちているので、折り紙や絵を描くなど、ゲームの他にできることをしたいと思いました。また、睡眠をとることで脳の疲れをとることや、記憶を整理できることが分かりました。

☞私は、今日の移動保健教室でたくさんのこと学びました。メディアを長時間使ってしまうと、目や姿勢が悪くなったり、体力の低下、感情コントロールができなくなってしまうことを知りました。特に、私は目がもともとメディアの使い過ぎで悪かったけれども、全く使わないことを毎日意識していたら少し目がよくなつたので、やっぱり使い過ぎはよくないなと思いました。

☞僕は、移動保健教室で話を聞いて、物忘れややるべきことをすぐにやれなかつたり、現実逃避してしまったりするところが、メディアのせいだと思いました。だから、最初は5分、10分とメディアを使用する時間を減らしていこうと思います。他にも自分でやれることを見付けたり、メディア以外のこと（絵をかく）などをやりたいと思いました。

☞今回の教室で、夜おそくまでブルーライトを浴びると十分な睡眠がとれなかつたり、メラトニン分泌をおさえてしまう力があるので、メディアは夜おそくまでは使わないで、メディアを使用しない時間は読書などをしたいです。